

## 2021.01.28. 悪魔学 前編 Mac 牧師

では、こんばんは。JD ファラグ牧師の代講です。木曜日の夜、ここカルバリー・チャペル・カネオへのライブ配信、礼拝へようこそ。私たちは通常、旧約聖書を節ごとに学びますが、今日は、特別題材の学びをします。学びを始める前に、祈りの言葉を捧げ心を低くしましょう。一緒をお願いします。愛する天のお父様。私たちがここにいる目的はただ一つ、あなたの御言葉を聞くためです。あなたの御言葉に唯一の真理があります。今晚、その真理で私たちに祝福してください。私たちがこの時間をあなたに捧げずするのは、あなたの御言葉が決して空しく帰らないことを知っているからです。あなたは大変ご忠実です。ですから主よ、あなたのパワーと力で、私たちに祝福してください。救世主イエス・キリストの力強い御名によって祈ります。アーメン。OK。

今夜の私たちの学びは、『悪魔学』という題材。悪霊についての学びです。そして、この題材に関する私たちの学びは、聖典の中で悪魔がどのように表現されているかに絞ります。私がこのように言う理由は、聖書の悪霊に関するこの題材に深く首を突っ込む人の多くは、時系列を検証したり、悪魔の名称を表現したり、邪悪な存在の様々な側面を表現したりするため、聖書以外の資料を教理の核として利用することが多いからです。言い換えれば、彼らは、すべてのギャップを埋め、すべての質問に答えようとします。ええ、私はそのためにこれをするものではありません。私は神の御言葉にあることを話すためにここにいます。さて、そうは言っても、私たちの教えの中には、ある出来事に関する説明が憶測にしかならない部分があります。覚えておいてください。その憶測は、憶測にすぎません。憶測だから。しかし、このような題材について話すときそれが役立つので、その一部を紹介します。でも繰り返しますが、提案にすぎません。自分で調べてください。また、聖書が悪霊について詳細に論じるとき、いわば曖昧であることには、それなりの理由があります。その理由は、聖書の中心は、真の生ける神について人類についての救済計画だからです。悪霊を啓示するためではありません。聖書はキリスト・イエスを指し示し、それが中心です。それで尚更、この話題はタブーでしょ？ 多くの人はそのことを全く口にしない。しかし、実際のところ、私達は知る必要があります。敵がどのような能力を持ち、どのように活動し、私たちに影響を与えているのか、誰が最も抑圧や憑依を受けやすいのか、幾分それはどのようなものか。その起源、その起源に関するいくつかの誤解、そしてそれらが存在する全体的な現実です。私は、もう一度はっきりこう言います。

悪霊は現実にあります。墮天使は実在します。悪魔は実在します。彼らはこんにち、私たちの中にいます。もし私たちがその点を理解しないなら、主の御心で、私がこれから話すことは、皆さんにとって何の役にも立ちません。荷物をまとめて、退散したほうがいいです。自分の時間を無駄にしないでください。では、悪霊を簡単に定義してみましょう。そして、それらが何であるかを定義します。では、ギリシャ語で悪霊とは、シンプルに邪悪な霊や偽りの神々という意味です。邪悪な霊、または偽りの神々。彼らが何であるかについての最良の定義は、神の主権のご支配に敵対する御使的的存在と表現することができます。彼らは、神の御心に反する生き方をするよう人々に影響を与えるを通し、自分たちの邪悪な反逆を実行に移そうとします。と同時に、彼らは、神の支配下にあり、神の聖なるご計画を実現するために用いられます。そう、繰り返しになりますが、非常にシンプルな定義です。その領域は広大で広範囲に及ぶからです。旧約聖書に、悪魔という言葉をもとに具体的に定義する記述はなく、悪霊に対する理解、そして悪霊と個々の人間、物理的な対象、自然との結びつきは、この上なく明白です。それでは、悪霊がどのようにして出現したかについて、誤った見解を暴露し、取り除きましょう。そのひとつが、悪霊の成り立ちに関する人道主義的な見解です。この人道主義的な見解は、基本的に悪霊は死者の霊魂だとしています。つまり、言い換えれば、天国へ移されなかった者はみな、さまよう霊となるという考え方。もっと言えば、生きている者に取り憑く幽霊。全く違います。時間が経過して、これが別のものに変化していきました。幽霊はまた、高位の人間の霊となり、これらの幽霊や霊を善と悪にしたと。だから、私たちには善と悪の悪霊がいて、そして、どれがどれなのかを見極めるのは、私たち、つまり個人としての人間次第。ご存知ですか、私の地元では彼らはそれを段取りと呼ぶ。だってそうだから。どれも聖書と一致しません。しかし、多くの人がそれを認める。多くのクリスチャンも同様に。真実は、死ぬと、私たちは主の御前にいるか、冥土（シオル）の淵にいるかのどちらかです。逃げることは決してできません。悪霊は、天界の秩序から生まれた様々な実体のない霊で、過去の死者から生まれたものではありません。ですから、注意してください。もしあなたが、あなたやあなたの家族の誰かが、過去に亡くなった人と話をしたことがあると信じる場合、私はこう言います。あなたは、あるいは彼らが話しているのは、使役霊（ファミリア・スピリット）です。悪霊として知られています。信じてくだ

さい。私たち全員を不愉快にさせるに十分なものがここにあります。私たちは見ていきます。使役霊の話に入り、どう聖書が語っているのか。

それからもう一つの見解です。それはアニミズム・精霊信仰で、異教に蔓延します。ここにあるのは、基本的に私はこれを言い換えますけど、その要点は、悪霊は本質的に自然が生み出したという信仰です。それらは自然な環境の一部です。なぜなら、自然のあらゆる側面には個性やそれ自体に生命の源があるからで、人間の益のために働くか、人間を傷つけようとするかのどちらかです。だから、人間が好意を得るために、これらの霊を鎮めなければならないと信じられていました。さて、この信念には、他にもいろいろありますが、事実は、悪霊はこの異教的な考え方から進化したのではありません。しかし、多くの点で、自然は、悪霊の活動にとって最大の拠点のひとつとなっています。しかし、それは彼らの起源ではありません。そして事実、神は人間が自然を支配すると仰られました。そう仰っています。それが聖句にあります。人間は真の生ける神を拒んだゆえ、自然を通して悪霊崇拜へ引き渡されました。「ローマ人への手紙の1章22節と23節」、このように記されています。御言葉が仰られます。

ーローマ 1 : 22ー

彼らは、自分たちは知者であると主張しながら愚かになり、

ーローマ 1 : 23ー

朽ちない神の栄光を、朽ちる人間や、鳥、獣、這うものに似たかたちと替えてしまいました。

これらの偶像はすべて、神が創造されたもののかたちです。しかし今、人間はそれらを取り入れて神にし、善なる神にも悪なる神にもしてしまった。それから彼らは、少なくとも彼らの目に、善悪の霊に進化させました。しかし現実には、すべて偶像、すべて悪です。また悲しいことに、それは空想へと変容してしまった。そして、彼らは邪悪な存在ですらないとして、私たちはそれを軽視する。しかし、それらは実在します。異教徒がこのようなことをするとき、彼らはコントロールできない闇の力を相手にしています。そして最終的に、それらの力が彼らを支配する。いずれにせよ。それは、彼らが真の生ける神を知るようになるまで続き、その後も、このような束縛から抜け出すのは非常に難しい。これらはすべて、非常に悪魔的です。そして宇宙観と呼ばれるものがあります。そして、この理論や見解は、天体は神の形であり、神の形であるとしています。そして、太陽や月や惑星といった善良な神々が、完全な神の地位にあるとし他の星々はより低い地位にあるとしますが、それらは悪霊と呼ばれます。こうして悪霊は宇宙を通して生まれました。モルモンのお教えの中にも、この信仰の側面が見られます。彼らは、いつか自分が天体を持つ神になると信じています。これらすべてが悪魔的なものだとして認識せず。聖書がこのことを物語っています。これは聖書を信じるクリスチャンが、クリスチャンを名乗る宗教行為を、クリスチャンではないと見分ける方法の1つです。神はたった一人で、たくさんの神々がいるわけではありません。そして、この世に存在するすべての悪霊的存在は偽りの神々です。それらはすべて、神の御前から自らを遠ざけることを選んだ被造物です。そして、私たちは聖典から、神が唯一善であられることを知っています。唯一です。神抜きの、他のどんな人も、どんな物も、すべて邪悪です。イエスは、若い金持ちの支配者にこう仰いました。

「マルコの福音書10章17節と18節」、御言葉を読みます。

ーマルコ 10 : 17ー

イエスが道に出て行かれると、一人の人が駆け寄り、御前にひざまずいて尋ねた。「良い先生。永遠のいのちを受け継ぐためには、何をしたらよいでしょうか。」

ーマルコ 10 : 18ー

イエスは彼に言われた。「なぜ、わたしを『良い』と言うのですか。良い方は神おひとりのほか、だれもいません。」

唯一、神だけ。他の誰でもない。他には何もない。ただ神だけが良い方。ここで2つのことがあります。聞いてください。イエスはこうは仰いませんでした。「わたしを良いと呼んではいけません。」イエスは質問することで、この青年に知らせたのです。イエスが、神以外には良い方はいないと仰った時に、この若い金持

ちの支配者が考えるようにと。言い換えれば、「わたしを神だと言っているのですか？ そうなら、わたしです。」イエスが仰っています。イエスは真の生ける神です。善の唯一の源は神から来ます。それが分かっていますか？ それは悪霊の起源に関係しているからです。神はすべての善の唯一の源です。神は間違いを犯すことはお出来にならず、間違いを作り出すこともお出来にならないのが事実です。私たちは、天と地が完璧に創造されたことを知るべきです。だからある時点で、一見、創造が完成する前、神の完全な使役である御使いの霊の一部が反乱を起こしたのです。そして、その反逆から悪と闇が存在することになります。画面にプラズマボールが映っているでしょう？ これは、これを説明するのに私の最善です。祈りにおいて、皆さんが理解されますように。プラズマボールが示すのは、唯一の良い神が源であること。でしょ？ 神が創造される時、すべてのものが善として神とつながっています。唯一の善の源、唯一の光の源。それがすべてですね？ それで、御使いたち一団の一部が神から切り離れることを決めた。それが起こると、神は悪と闇を創造されました。それが私の全説明です。これ以上ないほどシンプルです。だから、神がすべてを創造されたことを考えるとき、それはすべて神がなされたことなのです。しかし、それには理由があります。それが主権と自由意志の問題です。仲介者がどう働いているのか？ 私には分かりません。それは私の霊的レベルを超えています。そして、それは私たちが知るべきことではありません。私たちがするのは信じること。私たちはそれが両方の要素で機能しているのは分かります。神が創造するものはすべて善。断絶を決定するものはすべて邪悪で闇。また、私たちが知っている通りの世界が創造される前から、悪が存在していたことを、改めて率直に表明するのも非常に重要だと思います。考えてみてください。それは存在しました。悪は人間が創造される前から存在していました。思い出してください。サタンはすでにエデンの園にいました。これについても考えてみてください。全て確実なのは、園の真ん中に、すでに木があったでしょ？ でしょ？ 善悪の知識の木が。すでに存在していました。なぜそれを強調するのか？ というのも、こんな疑問がよく生じるからです。

「じゃあ、なぜ御使いたちに、贖罪の機会が与えられなかったのか？」

私が理由を言いましょう。なぜなら、彼らが創造されたとき、それは神からの直接の創造物で、悪は存在しませんでした。以上。闇は存在しませんでした。

そして人々は言います。「アダムも神から直接創造された。」ええ、そうです。でも悪はすでに存在していました。そして御使いが墮落したとき、何らかの理由で地球が彼らの主なターゲット、あるいは関心のある場所となった。創世記に、よく知られた記述があります。「1章1節から4節」、しかし、神の御言葉のご計画全体の文脈で見る時、ここには暗号化されたメッセージがあると私は信じます。再度、神の御言葉を読みます。

一創世記 1：1一

はじめに神が天と地を創造された。

一創世記 1：2一

地は茫漠として何もなく、闇が大水の面の上にあり、神の霊がその水の面を動いていた。

一創世記 1：3一

神は仰せられた。「光、あれ。」すると光があった。

一創世記 1：4一

神は光を良しと見られた。神は光と闇を分けられた。

有名な箇所です。で、ここでサタンの墮落に関わるいくつかの憶測があります。しかし、私が指摘したいのは、少なくともある程度これを語っているように思えるのが、神はいかにして、私たちが話したように、すべてを完璧に創造されたか。そして、神はすべての光とすべての善の源である。しかし、それからある種の混乱が起こる。それが起こった。それでも6日目です。悪と闇が存在するにもかかわらず、地球とその中のすべての創造は完璧になされた。また注意する必要があるのは、「創世記1章4節」で語られている光は

太陽ではありません。これは主の光です。闇を吹き飛ばすため。ですから、たとえ闇と悪がその中に潜む工員になったとしても、神の完璧な創造は可能なのです。つまり、悪と闇は人間が創造される前から存在していました。しかし、神は、その善にあって、悪に加担することから逃れる道を人間に与えられました。なぜなら、人間が創造されたとき、悪の知識なしに創造されたからです。しかし、アダムは墮落し、私たちは、罪が入り込み、悪霊に道を与えたことを知っています。既にそこにありました。既に存在しています。今や、さまざまな方法で人間に影響を与え、さまざまな方法で人間をコントロールする能力を持つようになりました。このことは、「創世記 6 章」ネフィリムについてで記されています。ネフィリムは、多くの翻訳で墮落した者・巨人です。多くの議論があるところです。しかし、何が起こったにせよ、大変邪悪であり、既知の世界が滅ぼされ、8人が救われたことは否定できません。巨人が生まれたのは、ある種の墮落した血統によるものらしく、それが霊が肉体と交錯したものなのかは議論の余地があります。しかし、私たちが知っているのは、人間を絶えず邪悪にする原因でしかない事。そして、洪水後も彼らが残っていたことが語られています。つまり、あの 8 人はその一部ではなく、しかし、ネフィリムは洪水後も残っている。私は、悪霊を意味する邪悪な世は、聖句を基に、洪水後も人間の遺伝子を墮落させ続けることができた結論づけます。特定の民族を根絶やしにするための大量虐殺が聖典で訴えられたのはこのためです。何かが間違っていました。が、彼らはそうしなかった。私にとって、創世記 6 章に書かれているこの記述を読むと、それが何であれ、大変残忍で卑劣な行為だったのは明らかで、それは実際、ある程度物理的な世界と交差していた御使いの実体です。彼らは人間の娘たちの中に入ったと語られていて、それについても多くの議論がありますが。しかし、少なくとも私の見解では「ユダの手紙 6 節」がそれを裏付けています。神のお言葉をお読みします。

#### —ユダ 1 : 6—

またイエスは、自分の領分を守らずに自分のいるべき所を捨てた御使いたちを、大いなる日のさばきのために、永遠の鎖につないで暗闇の下に閉じ込められました。

そして、私達はこれらが、「黙示録」の最後に再登場するのを見erると思います。悪霊たちが解き放たれると語られているからです。それは別の機会の別の題材ですが。この節は多くの注目を集めています。しかし、今のところ、墮天使の中には閉じ込められている者もいれば、超自然的な能力を持ちながら放し飼いにされている者もいるようです。そして私たちは、すべての悪霊の長が、サタンであることを知るべきです。実際、彼は「マルコの福音書 3 章 22 節」で、悪霊どものかしら呼ばれていて、そしてそれらすべて、これらの墮落した存在はすべて、サタンの直接的支配下にあります。その数は非常に多く、サタンがどこにでもいるように思えるほどです。それくらい多いのです。そうやって世界は今、さまざまな面で収束しています。彼らは協力し合っているし、大きなネットワークを持っています。私が指摘したいことのひとつは、御使いたちは自分たちの本来の領域、あるべき本体を保たず、それを離れたという事。その結果、体外離脱した靈魂となり、今では入るべき家を探めています。そして、悪霊がホストを探し、見つけることに関して、聖書、特に新約聖書には多くの記述があります。私たちには全てを見る時間はありませんが、すべての霊は、裸で発見されることなく、衣に包まれたいのです。そしてこれには、私たちが死ぬ時の私たちも含まれます。重要なのは、悪霊たちは家を探し求めているということです。彼らはかつて、使役霊としてさえ、何らかの形をまとっていて、その中には、サタンや他のすべての実体のない御使いの霊も含み、すべてはサタンの支配下にあり、サタンの王国は広大です。ある解説者がこう話します。

#### —引用—

「サタンは、すべての墮落した霊の中でただ一人、聖典の中で特に言及されている。彼はベルゼブブ・魔王と呼ばれている。サタンとその御使いたち、そしてドラゴンとその御使いたち、サタンの王国と支配下にある、これらの拘束されていない邪悪な霊たちは、サタンの使者であり従属者である。言い換えれば、全員が彼のために働き、同じゴールを目指している。」

それらの全てが。そして、その目的の大部分は、できるだけ多くの人間に悪霊を憑依させることで、多くの魂を神から遠ざけることで、墮落した血統を作り出すことで、真の生ける神、すなわち教会にいる私たちやイスラエル民族に与えられた永遠の誓約下にある者たちに対する戦いです。サタンは今も神の計画を根絶や

しにしようとしています。しかし、それはうまくいきません。彼と、彼の指揮下にある他の者たちは

敗北しました。しかし、悪霊は人々に取り憑いています。こんにちも。軽度のものから重度のものまで、憑依にはさまざまなレベルがあって、そう、驚くべきは、私たちがこの写真を見て、これが悪霊憑依の姿だと思うことです。違います。もしかすると、重度の場合に。しかし、あなたは目にしないでしょ。考えてみてください。マグダラのマリアには7つの悪霊がいました。しかし、聖典のどこにも、彼女が狂ったとは書かれていません。実際、彼女は売春婦だったのでは？ つまり、狂った売春婦がいるのは奇妙に見えるでしょう。でも、言いたいことはわかりますね？ 人が憑依される理由はたくさんあり、その大きな理由のひとつが、魔法のせいです。コインを投げたり、そういう系の手品ではありません。呪術と黒魔術をご存知ですか？ どちらも一緒です。聖書はその危険性についてこう語ります。それが引き起こすものがゆえに。このようなものは神に忌み嫌われるもので、特に救われていない人々に悪霊が入り込む扉を開くものです。救われていない人々には、彼らを守る聖霊が宿っていません。神と繋がっていないものは、すべて悪であることを忘れないでください。ですから、悪が人を作り上げていけば、悪魔が足場を固め、招き入れられたら、出て行くことはありません。彼らは家が欲しいのだから。騙されてはいけません。というのも、この呪術の多くは、ある程度、映画で紹介されているからです。映画を観ること自体が問題ではありません。昨日映画を観たばかりだから、今、あなたは憑依されようとしている。私が言っているのはそういうことではありません。それがあなたに何をもたらすかです。それを真似する人もいます。それが問題です！ それが問題です。それは悪魔的な行為につながります。昔、こういう映画を何本か観たことがあります。

「ロード・オブ・ザ・リング」多くの魔術的な要素が含まれています。「ハリー・ポッター」おいおい、頼むわ。「マレフィセント」は？ 彼女の名前は？ アンジェリーナ・ジョリー？ 彼女は映画で頭に角を付けていた誰かを真似てましたね？ マレ・・・？ 私の発音間違ってます？ マレ・・・何？マレフィセント！そうです。つまり、ここで分かったことがあります。私はいつもいろいろ調べるから。私の思考です。マレフィセント！発音はできませんけど、意味は言えますよ。

ー引用ー

「特に超自然的な手段によって、危害や破壊を与えることを意味する。」そういう意味です。また留意すべきは、魔術にはほとんど必ず血が使われています。なぜ血なのか、と尋ねたことがありますか？ ええ、聖書の「レビ記」に書かれています。命は血の中にある。(レビ17：11参照)

この手の話は偽りです。そして、それが人々の思考にもたらすものは、そこに嘘を植え付けるだけ。それが悪魔の力です。それらは嘘の上に成り立っています。そして、人々は予想せず、悪霊の影響を受けるようになります。そして時間が経つにつれ、完全に憑依されてしまいます。クリスチャンにとって、私たちは完全に憑依されることはないとしても、確かに、著しく圧迫され、一時期占領されることもあるのを知っておいて下さい。私たちが何をやるかには、細心の注意を払ってください。そして私たちが扱うものが、黒魔術とかその類。魔術とかそういうものでそれを使って遊ぶなら、ご心配なく。遅かれ早かれ、悪霊の仲間ができるでしょう。終わりの時代に、この種の行為が増えると言われていました。こんにち増えているのが分かります。「第二テモテへの手紙3章13節」、神の御言葉をお読みします。

ーIIテモテ 3：13ー

**悪い者たちや詐欺師たちは、だまされたり、だまされたりして、ますます悪に落ちて行きます。彼らは悪霊に惑わされています。**

悪霊はそこら中にいて、彼らが欲しいのは招き。それだけです。そう、クリスチャンとして私たちを守る防壁はありますが、それでも私たちは彼らを招き入れることがあり得ます。それが真実です。しかし、真の生ける神を信じない人は、何の防護もありません。そして、よく彼らは悪霊をもてなします。その中には、あらゆる階層の人々を含み、誰も免疫はありません。誰も。私たちの家族でさえも。考えてみてください。すべての未信者に悪霊が宿っているとは言いませんが憑依が悪霊の活動の最初の側面ではなく、最初は、暗示という形です。ちょうどエデンの園で示されたように。そして邪悪な暗示から、真理を拒絶することになります。そしてそこから、いずれ、嘘を全面的に受け入れるようになり、惑わされ、そしてそれは、憑依を行うため

悪魔の入り口を開くことにつながります。ある程度、段階があります。そして一般的な入り口は、占いという忌まわしいものです。これが何なのか知ってください。

占いとは、神の神聖さに反し、神に許可されていない方法によって、未来に関する秘密の、あるいは知的な知識を得る技術です。それがこれです。そして、これには2つのおもな慣習があります。

一つ目は、人為的予言です。こんにち流行しています。人為的予言。これは、あなたを見て、あなたの気分や何かを読み取り、好きなものを教えてくれる。そう、その信号に気づかない。裸足で歩いているようなものです。あなたには靴が必要です。ー（笑）ー

そして2つ目は霊感占い。ええ、これは霊媒が、他のオラクルで未来を見分けることを可能にした悪霊や悪魔に支配され、影響されたりして、彼らが見たものを具現化します。それなんです。人為的予言からの進化版です。占い師、手相占い師、霊能者、透視能力者、水晶玉占い師、タロットカード占い師など。その全てが、せいぜい悪魔的です。そしてノストラダムスは、そのクズっぷりでよく知られていました。彼は多くの人々から神の予言者とみなされ、こんにちでも多くの人々が彼を尊敬しています。しかし、他の者がそれに続きました。エドガー・ケースやジーン・ディクソンのように、彼らはクリスチャンの名目です。クリスチャンの。予言をしながら、どうなったか？ そのうちのいくつかは実現しました。彼らは、実際に人々を癒すのです。そのうちの何人かは偽預言者です。彼らは皆、偽預言者でした。彼らの言うことはすべて神の御言葉に反していました。彼らが預言者として自分たちを宣伝するため行っていた活動に関しては、すべて偽りでした。クリスチャンとして、ある教理が誤りだと知る方法は、真理の教理を知ることです。これが私たちの防衛です。しかし、占いには闇の力が伴うことを知っておいてほしいと思います。理解する必要がある事実はこちらです。悪霊の手を置くことで癒すことができるということ。でも、それには代償が伴います。そして、これから読むこの文章が、このことを要約していると思います。引用します。

ー引用ー

「サタンは、悪魔的な癒しに影響を与え、それが神のように見せかける。魔法が、奇跡を装っている。その結果、神の民の多くが欺かれ、荒廃している。ある意味、癒されているのだ。しかし、神の絶対的な無償の癒しと対照的な代償がある。サタンが被害者を騙した後に送ってくる請求書は、いつも受け取ったはずの利益と違って大きすぎる。請求明細には、多くの場合、神や神のみではなく、自分自身やヒーラーを信じる事が含まれる。（偶像崇拜です。）教理的誤りに巻き込まれ、ある種のアンバランスや幻想を抱いているカルト信者もいる。あるいは最悪なのが、肉体的な治療ではなく、思考や感情への問題の転移で、その結果、オカルト的な束縛が生じる。」引用終了。

こう言います。私たちはこのことを理解する必要があります。闇の力には治癒能力がありますが、それは私たちが考えているようなものではない。聞いてください。聖典には、悪魔的存在があなたを病気にすると書かれています。ですよね？ 新約聖書の中にもその記述があります。悪霊はあなたを病気にできる。では、一緒に考えてみましょう。悪霊の存在があなたに取り付き、病気にさせる。しかし、悪霊の者たちすべてが協力している。「それで、彼らを病気にさせるため君を呼んでいる。来て、私のところに連れて来い。悪霊として私のところへ。君は悪霊だ。私は、彼らを癒そう。」これが彼らのやり方です。癒し効果があるように見えます。しかし、それは神の癒しではありません。悪霊の癒しです。なぜなら、最初にダメージを与えたのは悪霊だったから。すべての場合がそうではないかもしれませんが、多くの場合そうです。彼らの王国は広大であることを忘れないでください。そして、その範囲は広いです。私たちは、こうした偽預言者が日々増え続けているのを目の当たりにしています。NAR（新使徒改革）について話しましたね。その全てが「癒しのミニストリー」です。非常に注意してください。悲しいことに、多くの公言するクリスチャンが、感情によって囚われています。「私はとても癒されたいと思っている。」他のすべてに優先して。私たちが気をつけないといけない

もう一つの占いは、これは一部の人の感情を傷つけるかもしれません。占星術です。ごめんなさいね。そう思っていないけど。だって、そうだから。では、3カ月前のニュース記事を聞いてください。

ー引用ー

「ミレニアム世代は宗教を捨て、特にキリスト教を捨て、答えを求めて占星術に集まっている。」引用終了。

これは悪魔的なものだと知っておいてください。朝刊を手に取り、毎日の行動のために星占いを調べ、私たちはその星占いを利用し、それが私たちの姿勢をコントロールする。そして、私たちはその星占いに確信を持つ。それをするたびに、神の御顔を叩いているのです。それが私たちが信頼を置いているものですか？ 私たちは、それが悪魔的な起源に基づくものとは考えない。私たちが知るべき未来は、聖書に記されています。私たちが知るために。そうすることで、信者でない人たちも、事態の進展に基づいて信じるようになるようになります。私たちが聖句を探しますように。でも、私たちは占星術師を探してわけじゃありません。私たちはそうあるべきじゃありません。私たちの日々の生活、それは主に頼ることであって、占いとは何の関係もありません。占星術は"占い"です。それが事実です。「ヤコブの手紙 4 章 13 節と 14 節」、神の御言葉を読みます。

ーヤコブ 4 : 13ー

「今日か明日、これこれの町に行き、そこに一年いて、商売をしてもうけよう」と言っている者たち、よく聞きなさい。

ーヤコブ 4 : 14ー

あなたがたには、明日のことは分かりません。あなたがたのいのちとは、どのようなものでしょうか。あなたがたは、しばらくの間現れて、それで消えてしまう霧です。

明日何が起こるか分からないし、わからないことになっています。神だけがご存知です。繰り返しますけど、私たちは神に頼らないとき、神を拒絶しているのです。考えてみてください。イスラエルの民も同じことをして、神を拒みました。神は彼らを明け渡され、星などを崇拜するようになった。ステパノはパリサイ派の人々を前にして、このことについて次のように語っています。「使徒の働き 7 章 41 節 42 節」に記されています。御言葉をお読みします。

ー使徒 7 : 41ー

彼らが子牛を造ったのはそのころで、彼らはこの偶像にいけにえを献げ、自分たちの手で造った物を楽しんでいました。

ー使徒 7 : 42ー

そこで、神は彼らに背を向け、彼らが天の万象に仕えるに任せられました。預言者たちの書に書いてあるとおりです。

私がとても興味深いと思うのは、彼らが天の軍勢を崇拜していることで、その軍勢の一人はサタンでした。誰が収穫の神、時の神と呼ばれているのか？ そしてそれは、私たちが星占い・ホロスコープに引き戻します。実際、ホロスコープという言葉は時間を意味するオラと観察者を意味するスコープスという 2 つのギリシャ語に由来します。ホロスコープは時間観察者を意味します。「申命記 18 章 10 節」を基にします。神の御言葉は仰られます。

ー申命記 18 : 10ー

あなたのうちに、自分の息子、娘に火の中を通らせる者、占いをする者、卜者（時間観察者）、まじない師、呪術者、

これらすべてが邪悪です。最初はとても無邪気です。でも、それは邪悪です。つまり、考えてみてください。

「私の何がいけないの？ 星占いを見ること？」じゃあ、言っておきます。私とあなたの間なら、あなたの感じるままにすればいい。主とともになら、どうなるか？ でも、それが私の中での話なら、私たちは主に仕えるのです。私はこれをしないことがそれほど難しいことだとは思いません。おそらくあなたがするのなら、もう一つの問題が出ます。なぜか？ これがそんなに捨てられないのなら、あなたは本当に問題を抱えます。クリスチャンにとって、このゴミの中に飛び込めば、せいぜい、悪魔的抑圧につながるだけです。

それが入り口です。そして、それがオカルトに繋がることもあります。救われていない者にとっては、カルトに従うことが一番のシナリオかもしれません。しかし、終わりの日には、完全な憑依に、繋がる可能性があります。可能性はゼロではありません。どんな造語を使おうと、それは悪魔の活動の一部です。聖書にはこう書かれています。そんなことをするなら、恐れおののきながら、自分自身の救いを成し遂げなさい。(ピリピ 2:12 参照)

救われていないからではありません。私が言っているのはそういうことじゃありません。それが何を意味するのか、聖典を読んでください。しかし、それはあなたの成長を著しく妨げることとなります。そして、それはあなたが選んだものです。それはあなたの責任です。また、占いの霊には、実践すると、直接的な憑依に繋がる別の側面もあります。それは、死霊術の悪魔的な業です。悪霊に関して言えば、死霊術は悪霊への最も直接的な経路です。そして、これは死者への口利きです。問題は、死んだ人は二度とこの世と交信できないこと。もちろん、神がサムエルとサウル、そして変貌したモーセになさったように、神がご介入されない限りは、です。でも、前にも言ったように、私は言うておきます。亡くなった親族と交信したと思ったことはありますか？ あなたは悪霊と話をしていたのです。クリスチャンはこのことを認識する必要があります。私たちは媒体について話しています。何なのか？使役霊です。これがファミリア/使役霊と呼ばれます。「誰々叔父さんのように聞こえるよ。」違います。ウイジャ・ボード(占い盤)、占い棒の使用。それらすべてが、死者に繋がる？ 問題が予想されます。クリスチャンは何が起こっても免責されるわけではありません。この件に関して、数年前、実は私たちがこの島に戻ってきた当初、東部の女性から電話がありました。アフガニスタンに2度派遣された彼女の息子は、帰国した最初の週にバイク事故で死亡。一人息子で、一人っ子。そして彼女は未亡人でした。彼女の心の傷を想像してください。息子のことが大好きで、ただ息子と話がしたかった。そして占い棒を買ってきて、魔女を呼んだ。そして、あとは歴史の通りです。それで彼女は電話してきて言いました。「私の家のあちこちにいる。」彼女は言いました。「息子が私に話しかけるのを聞いたの。」その時、私はそれが彼ではないことに気づきました。彼女が回復するまでには何カ月もかかりました。これは現実です。彼らは守られていなかったから、多くの悪いことが起こり得る。実践的な悪魔崇拝者はいつもこうします。彼らは死者を呼び起こす。古い悪霊たち。そして、彼らはこれらの器となり、悪魔的存在となる。しかも、彼らだけではありません。こんにち、多くの人々が同じ罠に陥っているからです。違う言い方です。スピリチュアリズムと言います。ネクロマンシー(死霊術)の略語です。それがすべてです。でっちあげです。英国のこの記事に耳を傾けてください。

—引用—

「現在、英国スピリチュアリスト全国連合は、イギリス全土で約 11,500 人の会員が霊媒を使って死者と交信するため 340 の教会に通っていると推定している。」

アメリカにもスピリチュアリズムの一種があり、教会にも入ってきています。実際、かなり以前から教会にありました。そして、これは誰かの心を打ち砕くことになるでしょう。教会でのヨガ。それに、ただ単に体を伸ばそうという話ではありません。違う、違う、違う、違う。ヨガはスピリチュアリズムの主要な一形態ですよ。要するに、考えを取り除き、心を解き放ち、自分を空っぽにすることを勧める。誰かが自分を無にして、それを再び満たさず、そして最初の霊よりももっと邪悪な霊が、彼の中に戻ってくるという例えはないですか？ 私たちは聖霊に満たされたままで、悪魔的存在のため空っぽにならないようにしなければなりません。そしてもうひとつ、その悪いストレッチを伸ばしたいならなぜヨガはこれほどまであなたに執着するのか？ お、因みに、ヨガとはくつつくという意味です。調べてみてください。アンカー付き。どんなやり方でも自由にできることですが、名前が必要です。聖書は私たちに語ります。サタンに策略が無知であってははいけません。(II コリント 2:11)

自分を空っぽにして、いろいろな体勢をとる。それからチャンティング。音楽が流れている、ムードが上がって、悪霊の力があなたと一緒に運動会。そして、なぜ眠れないのか不思議に思う。あなたはとても柔軟で、あちこち曲げることができる。しかし、その代償は？ もうほとんど時間がありません。実際、そうになっていると思います。私たちはこの学びを終えていません。この一件で、皆さんご辛抱いただき、本当に申し訳ありません。でも、これで締めくくります。とても適切だと思います。今のところ、世界そのものがサタンの支配下にあります。システム全体、政府、それらすべてが悪魔的です。聖書は、「第一ヨハネの手紙 5 章 19 節」でこう語ります。神の御言葉をお読みします。



—Iヨハネ 5:19—

私たちは神に属していますが、(⇨良いことです!) 世全体は悪い者の支配下にあることを、私たちは知っています。

世全体です。悪魔的な手段はすべて計算づくです。そして、私たちはそれらを確実に認識する必要があります。というのも、実際のところ、私たちはここで世界を救おうとするべきではないからです。私たちは魂を救うためここにいるべきです。それが私たちの仕事です。このようなあらゆる場所での悪魔的活動に対する私たちの防御策は、聖典です。だから、聖句に専念しましょう。ご起立ください。再度、祈りましょう。ちょっと時間オーバーしました。この続きはまた次の機会に。

愛する天のお父様、主よ、あなたの御言葉と知恵に心から感謝します。私たちは皆、このいくつかの側面に關してすべきことがあります。私たちは家を清潔に保ち、聖霊に満ち溢れさせたいのです。あなたに仕えることに妨げるようなものは、何一つ入って来ませんように。ですから主よ、私たちをその方法に導いてください。私たちを常を守る垣根を張ってください、そして毎朝目覚めるとき、敵に、私たちが立ち上がり、準備ができていることを分からせるのです。私たちにはあなたがいます。私たちに必要なのは、あなただけです。この祈りを、救世主イエス・キリストの力強い御名によって祈ります。アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii 筆記 hukuinn7